

◆ News Release ◆

報道関係各位

株式会社阪急交通社

阪急交通社グループ 旅行概況(4月分)について

2021年4月の取扱実績について、下記の通りお知らせいたします。

株式会社阪急交通社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	前々年 同月取扱高	前々年 同月比
海外旅行	9,429	-298,227	—	15,523,589	0.1%
外国人旅行	0	8,383	—	800,136	—
国内旅行	1,605,626	-19,653	—	15,057,505	10.7%
合 計	1,615,055	-309,497	—	31,381,230	5.1%

※今年度は、前々年比(2019年度)を記載しております。

【概況】

4月の営業概況は、総取扱額16億1,505万5千円となりました。

海外旅行は、日本から海外への渡航制限や各国の入国制限により、全方面で募集型企画旅行の催行を中止しているため、引き続き低調に推移しました。

国内旅行は、首都圏1都3県で発出されていた緊急事態宣言が3月22日から解除されたことに伴い、フリープランやバスツアーの需要が伸長しました。しかしながら、関西圏を中心とした感染の再拡大により、4月25日から関西の3府県と東京都を対象に再度緊急事態措置が決定しました。これを受けて対象地域を発着とする添乗員同行の募集型企画旅行を中止したため、ゴールデンウィークの需要を大きく消失し、取扱高は昨年からは増加したものの、前々年からは大きく減少しました。

株式会社阪急阪神ビジネスラベル

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	前々年 同月取扱高	前々年 同月比
海外旅行	298,784	16,470	1,814.1%	3,535,213	8.5%
外国人旅行	0	155	—	13,874	—
国内旅行	97,630	17,991	542.7%	218,159	44.8%
合 計	396,415	34,616	1,145.2%	3,767,248	10.5%

【概況】

4月の営業概況は、総取扱額3億9,641万5千円、前々年比10.5%となりました。

海外旅行は、一部地域のビジネス渡航の需要回復に伴い取扱いが増えたものの、検疫強化対象国・地域の追加により、需要増は限定的でした。

国内旅行は、企業の出張などの動きは鈍化傾向が続いており、引き続き低調に推移しました。

阪神トラベル・インターナショナル株式会社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	前々年 同月取扱高	前々年 同月比
海外旅行	18,536	303	6,117.5%	304,815	6.1%
外国人旅行	0	0	—	0	—
国内旅行	2,166	-146	—	6,526	33.2%
合 計	20,702	157	13,186.0%	311,341	6.6%

【概況】

4月の営業概況は、総取扱額2,070万2千円、前々年比6.6%となりました。

グループ3社合計取扱額

株式会社阪急交通社、株式会社阪急阪神ビジネスラベル、阪神トラベル・インターナショナル株式会社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	前々年 同月取扱高	前々年 同月比
海外旅行	306,778	-321,886	—	19,071,765	1.6%
外国人旅行	0	8,538	—	814,010	—
国内旅行	1,688,496	2,591	65,167.7%	15,182,187	11.1%
合 計	1,995,274	-310,757	—	35,067,962	5.7%

*グループ内取引を相殺したものです。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋3-3-9 TEL:03-6745-7333 / FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-25 TEL:06-4795-5711 / FAX:06-4795-5724